

# 廃校を活用したシティプロモーション事業

—No.13 狭山市—

## 【事業の内容】

統廃合により閉校した中学校 2 校を活用して、映画やドラマ、CM、テレビ番組などの撮影における協力・支援を行っています。狭山市を舞台とした映像作品をとおして、市の魅力を積極的にアピールし、市の知名度の向上を図るとともに、市民の郷土愛の醸成につなげていくことを目指しています。

## 【事業年度】

平成 28 年度～

## 【予算額(千円)】

0 千円（学校管理費を除く）（平成 28 年度）

337 千円（情報発信に係る経費）（平成 29 年度）

## 【財源】

一般財源（市）

## 【事業実施に至った背景・経緯】

シティプロモーション活動の推進を重点施策の一つに位置付けた「第 4 次狭山市総合計画」が平成 28 年 4 月にスタートしました。この計画に基づきシティプロモーション活動の一環として、平成 27 年 3 月に統廃合により閉校した旧入間中学校で撮影された映画「暗殺教室～卒業編～」の劇場公開に合わせて撮影現場を平成 28 年 4 月に 2 日間、無料で一般公開したところ、延べ 6,203 人の来場者がありました。市民だけでなく、愛媛県や岡山県など全国各地からも大勢の方々が来場されるとともに、狭山市が人気映画のロケ地となったことがツイッターなどを通じて情報が拡散され、市の知名度の向上と市民の郷土愛の醸成に繋がる好事例となったことから、廃校を中心に狭山市をロケ地として利用してもらえるよう、ロケーションサービスに取り組むこととしました。

## 【事業のPRポイント】

狭山市は、電車で新宿や池袋から40分ほど、自動車は、圏央道狭山日高IC、関越自動車道川越IC、所沢ICの3つのICを利用することができるなど、都心から近く、これまで遠方で宿泊を伴いながら撮影していた作品も1日で撮影が可能です。また、廃校した中学校は、水道と電気も使用でき、廃校当時の机やいすなどの備品も数多く残っていることから学園シーンはもちろんのこと、体育館内にセットを組むなどスタジオとしての使用も可能です。

狭山市は、市内での映像作品の撮影をスムーズに進めるため、ロケ地に関する様々な情報の提供やロケ地選定、エキストラの募集、ロケ弁の手配など制作者側に立った視点で支援します。

## 【事業実績・成果・今後の展開】

＜平成27年度実績＞

映画1本

＜平成28年度実績＞

映画2本、テレビドラマ11本、テレビバラエティ番組1本、CM5本、ミュージックビデオ6本、写真撮影2本

現在、主なロケ地として使用している廃校した中学校は、跡地利用が決まるまで、一時的に活用しているものです。

狭山市は、都心に近い好立地でありながら、武蔵野の面影を残す雑木林に囲まれた広大な総合公園「智光山公園」をはじめとする多くの公園、市を貫流する入間川、田園風景、歴史ある仏閣・神社などあらゆるシーンに対応可能なロケ地を有しています。こうしたロケ地として活用可能な候補地を公式ホームページや公式SNSを使って情報発信し、映像作品の積極的な誘致を行っていくことで、更なるなる狭山市のイメージアップや魅力アップ、市民の郷土愛の醸成を図っていきます。

〔 連絡先 〕

広報課            04（2953）1111（内線7161）